

基督教学研究

第 42 号

論文

ロシア・ウクライナ紛争の宗教的側面

— その歴史的展開 —

..... 岩 城 聰 … 1

ニュッサのグレゴリオス『雅歌講話』における「声」の神学

..... 土 井 健 司 … 23

随 想

『共観福音書註解』における「聖定の思想」と摂理

— 贖罪 —

..... 森 川 甫 … 69

研究ノート

内村鑑三の罪に対する認識の変化

— 1886年の贖罪理解に至るまでの分析 —

..... ティエリ・リチャーズ … 89

バルナバの手紙6章2-4節におけるキリスト論

— 石の表象を用いたもの —

..... 香 西 信 … 103

彙 報

彙 報

A. 2022 年度キリスト教学専修講義題目

津田 謙治 准教授

- 系共通講義： 「キリスト教学講義 A、B」
特殊講義： 「初期キリスト教教理史Ⅱ/C」
演習： 「教父学の古典的研究を読むⅠ/A、Ⅰ/B (H.R. Drobner, *Lehrbuch der Patrologie*, 2011)」
演習： 「キリスト教思想の諸問題」(大学院生の研究発表)
哲学： 「初期キリスト教思想と教父哲学」

洪 伊杓 講師

- 特殊講義： 「『日本型オリエンタリズム』とキリスト教」

杉村 靖彦 講師

- 特殊講義： 「前期：「自覚」論敵観点からの西洋哲学・宗教思想史の試み
後期：西谷宗教哲学の研究 (2)」

鬼頭 葉子 講師

- 特殊講義： 「世俗とは何か：政治と宗教とのかかわり」

渡部 和隆 講師

- 特殊講義： 「日本のキリスト教思想：無教会キリスト教を中心に」

谷塚 巖 講師

- 演習： 「キルケゴール『あとがき』の講読」

平出 貴大 講師

- 演習： 「ルター以前からルター以後へ」

河崎 靖 講師

- 演習： 「ボンヘッフアーのテキストを読む」

手島 勲矢 講師

- 語学： 「古典ヘブライ語初級・中級文法」

B. 2022 年度論文題目 (2023 年 3 月)

卒業論文

堀野早映 「初期キリスト教文書における「苦難の僕」としてのイエス像の形成」

修士論文

山崎ひとみ 「前期パウロ・ティリッヒにおける「宗教哲学」と「諸学問の体系」

C. 2022 年度学術大会

第 28 回学術大会

2022 年 7 月 16 日 (土) オンライン

メナチェ・アンドレス

「17 世紀の排耶書におけるキリシタン・キリスト教像について — 雪窓宗崔を中心に」

土井健司 「ニュッサのグレゴリオスにおける「神の声」の思想」

第 29 回学術大会 (キリスト教学研究室創立 100 周年記念シンポジウム)

2022 年 12 月 17 日 (土) 京都大学国際科学イノベーション棟・シンポジウムホール

片柳榮一 「信と知の関わり — 京都大学キリスト教学研究室の歴史と課題」

安酸敏真 「《キリスト教学》の再検討 — 有賀鐵太郎遺品資料を踏まえて」

杉村靖彦 「キリスト教学と宗教哲学との間 — 「キリスト教学」という隣人」

京都大学基督教学会規約

1. 本会は京都大学基督教学会と称し、事務局を京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科キリスト教学研究室に置く。
2. 本会は基督教学研究の進展を目的とする。
3. 本会は前条の目的を達成するために以下の事業を行う。
 - (1) 研究集会、講演会などの開催
 - (2) 学会誌『基督教学研究』の発行
 - (3) 内外の研究機関及び研究者との相互交流
 - (4) その他の必要な事業
4. 本会は基督教学の研究に従事する者、もしくは本会の趣旨に賛同する者をもって構成する。
 - (1) 一般会員
 - (2) 学生会員 大学院学生及びこれに準ずる者。
 - (3) 会友 本会の趣旨に賛同するもので、研究集会での発表の機会と学会誌の配布を受けることができる。
会友希望者は、委員会の承認により会友となることができる。2年以上会友であった者で、会員になることを希望する者は、会員2名の推薦により委員会の議を経て、総会で承認を受けるものとする。
5. 本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入をもってこれに充てる。
会費として、会員は年5,000円、会友は年3,000円を納めるものとする。
6. 本会の運営のために次の委員を置く。
 - (1) 代表者（1名）
 - (2) 委員（若干名）
 - (3) 監事（1名）
7. 本会は毎年総会を開き、会計及び一般報告を行い、必要事項を協議する。
8. 本規約は運営委員会の発議に基づき、総会において変更することができる。

附則

本規約は1998年12月施行、2008年7月改訂。

運営委員会

代表者：勝村弘也

委員：片柳榮一、勝村弘也、芦名定道、武藤慎一、岩城 聰、岩野祐介、津田謙治、
土井健司、近藤 剛、鬼頭葉子

監事：笠井恵二

執筆者

岩城 聰	日本聖公会司祭
土井 健司	関西学院大学教授
森川 甫	関西学院大学名誉教授
ティエリ・リチャーズ	京都大学大学院文学研究科後期課程
香西 信	京都大学大学院文学研究科後期課程

『基督教学研究』投稿規定

1. 寄稿者は本学会員にかぎる。
2. 内容は未発表の学術論文であること。採否ならびに掲載の時期は、査読委員による査読の報告に基づき、編集委員会が決定する。
3. 寄稿原稿は、論文については400字詰原稿用紙40～50枚（註・図表などを含む）相当、研究については30枚相当とする。
4. 寄稿原稿の執筆細目および査読審査規定については、別途、原稿執筆要項等の内規にて定めることとする。
5. 寄稿原稿には、欧文タイトル、執筆者欧文氏名を付記すること。
6. 原稿が採用された場合、執筆者には抜刷30部を贈呈する。

（本規定は2000年12月16日から施行する）

第四十二号編集実務委員会

片 柳 榮 一
勝 村 弘 也
芦 名 定 道
武 藤 慎 一
岩 城 聰
土 井 健 司
岩 野 祐 介
近 藤 剛
津 田 謙 治
鬼 頭 葉 子

2023年3月21日印刷
2023年3月31日発行

定価 1,500 円

発行者 京都大学基督教学会
京都市左京区吉田本町
京都大学大学院文学研究科
キリスト教学研究室内
発行人 勝 村 弘 也
発売元 (株) 一 麦 出 版 社
札幌市南区北ノ沢3丁目4-10
印刷所 (株) ア イ ワ ー ド

本誌の御注文は、最寄のキリスト教書店、もしくは、右記、京都大学基督教学会（振替01030-5-7207）へ、定価1,500円（送料当方負担）を添えてお申込みください。

JOURNAL
OF
CHRISTIAN STUDIES
KIRISUTOKYOGAKU KENKYU

Vol. 42

3, 2023

Contents

- The Religious Aspect of Russo-Ukrainian Conflicts*
— *Its Historical Development* IWAKI Akira
- Theology of the voice according to Gregory of*
Nyssa's Homilies on the Song of Songs DOI Kenji
- La pensée d'ordonnance dans Concordance qu'on appelle*
HARMONIE composée de trois évangélistes
écrit par Jean Calvin et la providence (préface)
..... MORIKAWA Hajime
- The Change in UCHIMURA Kanzo's Awareness of Sin:*
An Analysis up to his Atonement Understanding in 1886
..... THIERRY Richards
- The Christological Interpretation of the Stone Motif in*
The Epistle of Barnabas (6.2-4) KŌZAI Shin

THE SOCIETY OF CHRISTIAN STUDIES
KYOTO UNIVERSITY

Kyoto Japan